

## 「水と緑のまごころ国体」の思い出

大村 久

昭和49年10月（1974年）、第29回国民体育大会が「水と緑のまごころ国体」をスローガンに茨城県下で開催され、ハンドボール競技は水海道市（現常総市）の県立水海道第一高等学校グランドを競技会場として行われました。

競技の開始式には県ハンドボール協会宮川健一郎会長の先導で、三笠宮殿下のご臨席を仰ぎ、大観衆の中で盛大に挙行されたことを鮮明に記憶いたしております。

大会が成功裏に進むことを念じた宮川会長は、選手が万全で試合に臨めるようにと大会直前まで、自らもグランドの小石拾いをするなど心遣いを頂きました。

茨城国体以後は県外の開催各地でも恒例になりましたが、休憩所での「まごころ汁」と名付けられた豚汁のおもてなしは、選手・役員はもとより全国から来県された多くのお客様に大変好評を博し、今日でも、あの時の接待は思い出として語り継がれています。

私自身は、教員の部に茨城県チームの選手として大会に出場し、決勝戦で大阪府（大阪イーグルス）に敗れ準優勝にとどまり、地元の声援に応えられなかつた残念な思い出があります。

第29回茨城国体は沢山の方々に支えられて、選手として競技に専念することができました。来る第74回茨城国体は「応援する人・それを支える人」の立場で大会運営等のお手伝いをさせていただきます。

### 本県の種別成績

一般男子（勝田自衛隊）	1回戦敗退
一般女子（日本ビクター）	優勝
教員の部（茨城教員）	準優勝
高校男子（茨城県選抜）	1回戦敗退
高校女子（水海道二高）	準優勝

### 競技別総合成績

天皇杯第2位

皇后杯第1位